

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	市民文化部
	04014-1	害虫駆除対策費	室名	地域づくり支援室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	04:自然との共生	務	款 衛生費
	施策の方向	01:自然資源の保全と多様な生態系の確保	科	項 保健衛生費
戦略プロジェクト		目	目 環境衛生費	

② 目的・概要	対象	自治会、個人、会社等
	目的	地域の生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、家屋の床下や側溝等を消毒する自治会等に対して、消毒機械の貸し出しや、薬剤等を支給する。

			24年度	25年度	26年度	
③ 指標	① 活動	名称	消毒機械の貸し出しの件数	計画値		
		補足	自治会等への貸し出し件数	実績値	110	98
			単位	件	件	件
	② 成果	名称		計画値		
補足			実績値			

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					・実施自治会等の内訳 自治会 81件 個人 4件 会社 0件 行政 0件 ・煙霧機用の油剤の使用 145缶 ・自治会への錠剤の配布 1411錠			
	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	3,701	
		国庫支出金				一般職員人件費 ②	3,701	平均給与額×③
		県支出金				所要人員 ③	0.50	
		地方債				臨時職員人件費 ④		
		その他		1	2	受益者負担額 ⑤		
		一般財源		2,911	2,306	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額			0			
		総人件費		①	3,701			
	総コスト		⑥	6,009				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	自治会等が行う害虫駆除事業(家屋の床下や側溝等に生息するハエ・蚊等の衛生害虫の駆除)を支援することで、地域の生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与できた。	総合判定
			B

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	家屋消毒は一部の自治会で過去から慣例的に行っている実態があり、その実施件数も近年減少傾向にある。貸出用の機械については、老朽化による故障頻度が激しく、新規購入の計画がない中、現状の台数で行わなければならない。
---------	----------	--

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	薬剤費や燃料費、運搬費の一部負担など受益者負担の適正化の観点から改善の方向性を検討する。
---------	----------	--

事業目的の妥当性: 見直しの余地あり | 有効性: 見直しの余地あり | 最終評価確認者: 地域づくり支援室長 深水 隆司